

地域連携

森田地区まちづくり協議会と
仁愛女子短期大学との連携事業報告

地域活動実践センター長 重村 幹夫

「森田地区まちづくり協議会と仁愛女子短期大学との連携に関する協定」が平成 22 年 8 月 30 日に締結されました。この協定に基づいて、平成 27 年度も相互に連携・協力して様々な事業を展開してきました。

1 森田・仁愛女子短期大学連携協議会

「第 6 回森田・仁愛女子短期大学連携協議会」が、平成 27 年 6 月 12 日、仁愛女子短期大学で開催されました。森田地区から安田寛自治会連合会会長他 7 名が、本学から禿正宣学長他 7 名が出席しました。



森田地区の出席者（自治会連合会会長：安田寛、同副会長：林進一、運営審議会委員長：横山芳樹、公民館館長：吉村公司、文化委員会委員長：高木荘治、同副委員長：勝見祐昌、森田公民館主事：吉田智子）



仁愛女子短大の出席者（学長：禿正宣、副学長：水岸誠、学生部長：内山秀樹、事務長：吉川敏通、地域活動実践センター長：重村幹夫、事務：中村澄子）協議事項は、平成 26 年度に実施した連携事業の報告及び平成 27 年度実施予定の連携事業について行いました。

2 公民館と地域活動実践センターの事務打合せ

事務レベル協議が、平成 28 年 1 月 28 日に仁愛女子短期大学で開催されました。森田地区からは吉村公司森田公民館館長、吉田智子公民館主事が、本学から重村幹夫地域活動実践センター長、内山秀樹教授、澤崎敏文地域活動実践センター主任、中村澄子センター事務が出席しました。打合せ内容は、平成 27 年度の振り返りと平成 28 年度実施予定の連携事業等について話し合われました。

3 継続事業

本年度の継続事業には、もりた夢駅（7 月 20 日）、もりたエコキャンドル（7 月 25 日）、森田地区文化祭でのパウンドケーキの販売（10 月 18 日）、もりた夢市でのパウンドケーキの販売（11 月 1 日）等があります。これ等の事業の詳細については、福井市との包括連携事業の項をご覧ください。

これ等の他、森田駅の夢ギャラリー森田に作品展示を実施しました。本年度は新たに附属幼稚園児の作品展（9 月 1 日～30 日）を行ないました。



『仁愛女子短期大学 附属幼稚園 年長組 作品展』

また、本年度も昨年度に引き続いて、全学科、専攻の展示を行いました。生活環境専攻（5 月 1 日～29 日）、幼児教育学科（7 月 2 日～31 日）、生活情報専攻（10

月2日～30日)、食物栄養専攻(3月1日～30日)。サークルでは、漫画研究サークル(1月12日～29日)。

また、「英語であそぼ」講座を本年度も行ないました。これは昨年度、本学生生活情報専攻野本尚美講師により、森田公民館にて開始したものです。本年度は、会場を公民館だけではなく、児童館まで広げ、対象学年、回数を増やし、野本講師と生活情報専攻学生5名にて実施しました。森田公民館(9月5日)16名、第2児童クラブ(9月8日)30名、第1児童クラブ(9月10日)35名、すみれ児童館(9月11日)51名と多くの児童の参加がありました。



『第2児童クラブにおける「英語であそぼ」講座』

また、森田地区の方への本学附属図書館の利用サービスも実施しました。本年度は、利用者証の申請者数13名、来館日数8日、来館人数30名、貸出冊数21冊でした。



『図書館利用サービスの説明(九頭竜大学見学时)』

4 森田地区(九頭竜大学)の本学キャンパス見学会

森田公民館では、教育事業の一環として高齢者学級の九頭竜大学を企画しています。本年度はその一環として、7月15日に九頭竜大学の本学キャンパス見学

会を実施しました。授業見学、図書館見学、図書館利用サービスの新規登録、学食体験等を行いました。



『九頭竜大学見学会における授業見学』

5 森田地区(九頭竜大学)の仁短祭模擬店出店



『九頭竜大学の仁短祭模擬店出店』

九頭竜大学の方12名による、本学大学祭への模擬店出店が10月17日に実施され、本学学生との相互理解交流が図られました。

また、福井市公民館運営審議会九頭竜ブロックの9名が、「福井市運審連・市公連 合同研修会」の一環として、その様子を見学に來られました。

6 森田公民館ホームページリニューアル

生活情報専攻田中洋一教授とゼミ生3名による森田公民館ホームページリニューアルが進められました。これにより、ホームページ更新時期の適正化やソーシャルメディアの活用による情報発信、アルバムページや運用マニュアルの作成が図られます。